

令和3年度4月号

東京都立町田の丘学園校長

<http://www.machida-sh.metro.tokyo.jp/>

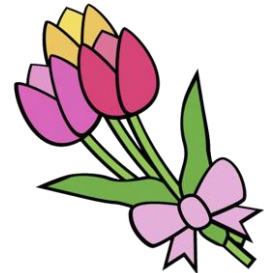
令和3年4月6日発行



学校だより

新年度を迎えて

校長 緒方 直彦



新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。進級された皆さん、進級おめでとうございます。そして、保護者の皆様、おめでとうございます。

いよいよ新年度（令和3年度）が始まりました。まだまだコロナ禍にあり感染予防等については十分に配慮しなければならない状況です。これまでと同様、感染予防の徹底を図り、児童・生徒の健康・安全を第一に教育活動を行っていく所存です。あわせて、昨年度は中止、延期していた学校行事等については、以前のやり方を見直し、新たな方法を模索しながら少しずつ以前のような学校生活を送れるようにしていきたいと考えております。

そのため、本年度の学校経営計画の重点を「児童・生徒の健康・安全を最優先した教育活動の充実と新たな学び（教育活動）の創造」としました。

（令和3年度の学校経営計画をホームページに掲載していますので御覧ください。）

具体的な取組を3点挙げると、1点目は、ICT機器を有効活用しての教育活動の充実及び児童・生徒の学びの保障です。GIGAスクール構想の下、小学部・中学部の児童・生徒に対して一人一台タブレット端末が配布されました。特別支援教育における一人一人の実態を踏まえた個に応じた教育活動に生かしてまいります。また、昨年度のような臨時休校等の際にも、児童・生徒の学習活動を途切れさせることのないよう学校として準備する必要があります。オンライン学習だけでなく、ホームページに動画等の学習コンテンツを掲載しておく等の取組を進めてまいります。

2点目は、地域に開かれた、地域と連携した教育活動の展開です。進路指導やキャリア教育として、現場実習をはじめ様々な取組を進めてまいりましたが、今年度は、特に社会貢献活動に力を入れてまいります。これまでも、地域清掃や作業学習で作った食品の宅配（昨年度はコロナ禍で中止）等を行ってきましたが、新校舎の「町丘ホール」を活用し、地域に積極的に出ていくとともに、地域の方々に来ていただき「おもてなし」をする活動を創造し展開してまいります。

3点目は、人権教育の充実です。東京都の全教員には、毎年「人権教育プログラム（学校教育編）」が、東京都教育委員会から配布されています。それは、様々な差別等が現在もあり、その解決には、人権教育を充実させ、「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」を全ての人々（児童・生徒、教員等を含む）が理解することが必要不可欠だからです。東京都人権施策推進指針に示された、「女性」「子供」「高齢者」「障害者」「同和

問題」「アイヌの人々」「外国人」「HIV感染者・ハンセン病患者等」「犯罪被害者やその家族」「インターネットによる人権侵害」「北朝鮮による拉致問題」「災害に伴う人権問題」「ハラスメント」「性同一性障害」「性的指向」「路上生活者」「様々な人権課題」にかかわる偏見や差別意識の解消を図るための教育を強力に進め、「体罰」や「いじめ」はもちろんですが、あらゆる差別や偏見のない学校・地域づくりを進めてまいります。

これらの取組を進めるには、学校と保護者、地域の連携は必要不可欠です。

本年度も本校の教育活動への御理解・御協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。以下、最近の学校のことについて少し報告いたします。

【新校舎工事等の状況】

昨年8月に第一期工事が終了し、新校舎の一部が完成しました。新校舎には、肢体不自由教育部門の全教室のほか、体育館や音楽室、視聴覚室、調理室、美術室、パソコン室等の特別教室があり、有効活用されています。なお、第二期における旧校舎の解体作業も終了し、今年からいよいよ新校舎の残りの部分の建設工事が始まります。現在は、旧体育館や調理室、プレイルーム、B部門高等部等が教室として使用していた校舎部分は完全に解体されて、さら地になっています。



【金澤翔子さんの書】

令和元年度に、オリンピック・パラリンピック教育の一環で、文化活動の理解・推進のために来校された、書道家の金澤翔子さんに「飛翔」という文字を書いていただきました。

ようやく額装され、現在は、新校舎の校長室に保管していますが、児童・生徒及び来校された方々が鑑賞できるスペースに移す予定です。御来校の際、是非、御鑑賞ください。

力強い「飛翔」の書を観て、あらためて在校生及び卒業生が地域や社会へはばたくことを願いました。



御進級・御入学おめでとうございます

今年度も、A部門担当副校長となりました窪田隆徳です。昨年度は多くの御理解・御支援を賜りましたことを、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

さて今年は、このA部門に「いつでも どこでも だれとでも」というテーマを設けたいと思います。これは、いつでも（授業中でも、給食でも、休み時間でも）、どこでも（学校でも、家庭でも、放デイでも）、だれとでも（ケース担当でも、学年教員でも、学校介護職員でも、自活担当教員でも）、一緒に生活し、関わりをもち、支援を受け入れ、自ら働きかけることができるような児童・生徒を育てたいと考えているからです。今年1年間このテーマに基づき、児童・生徒が毎日楽しく通うことができるような学校を作っていきますので、変わらぬ御理解・御支援を賜りますようお願い申し上げます。（A部門担当：窪田 隆徳）

明るく、元気に、健やかに！

御進級、御入学、おめでとうございます。今年度も山崎校舎を担当させていただけることになりました。今年度もよろしくお願ひします。

今年度の山崎校舎には、小学部に14名の新入生と3年と4年に1名ずつの転入生、中学部には26名の新入生を迎え、総勢176名となりました。新しい仲間を迎え、さらに活気ある学校になると思います。

私自身、町田の丘学園に着任して5回目の春を迎えました。これまで培ってきたことを元にさらに大きな実を付けていかなければならないと思っています。子供たちと教員が、元気いっぱい、笑顔の絶えない学校にしていこうと思っています。

（B部門小・中学部担当：井上 学）

御進級・御入学おめでとうございます

この度、都立葛飾特別支援学校より副校長として昇任・着任をいたしました、鈴木泉子（すずきもとこ）と申します。知的障害教育部門高等部を担当いたします。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、様々な行事や教育活動が延期、縮小を余儀なくされ、残念な思いをしてきたことと思います。しかし、このような大きな危機の後には、大きな回復があり、飛躍的な進歩があるといたします。今はまだ苦しく心配な日々が続きますが、これからの学校生活で蓄えた力を発揮して、児童・生徒のみなさんが、近い将来大きく飛躍できるよう応援していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。（B部門高等部担当：鈴木 泉子）

<お知らせ>令和3年度入学式について

令和3年度入学式は、新型コロナウイルス感染症防止のため、東京都教育委員会の方針を踏まえ、出席者は新入生及び保護者、教職員のみとなります。御了承ください。